

## ②電力削減可能性分析

事業所（不動産業，物品賃貸業）

### 1.現在の電力料金

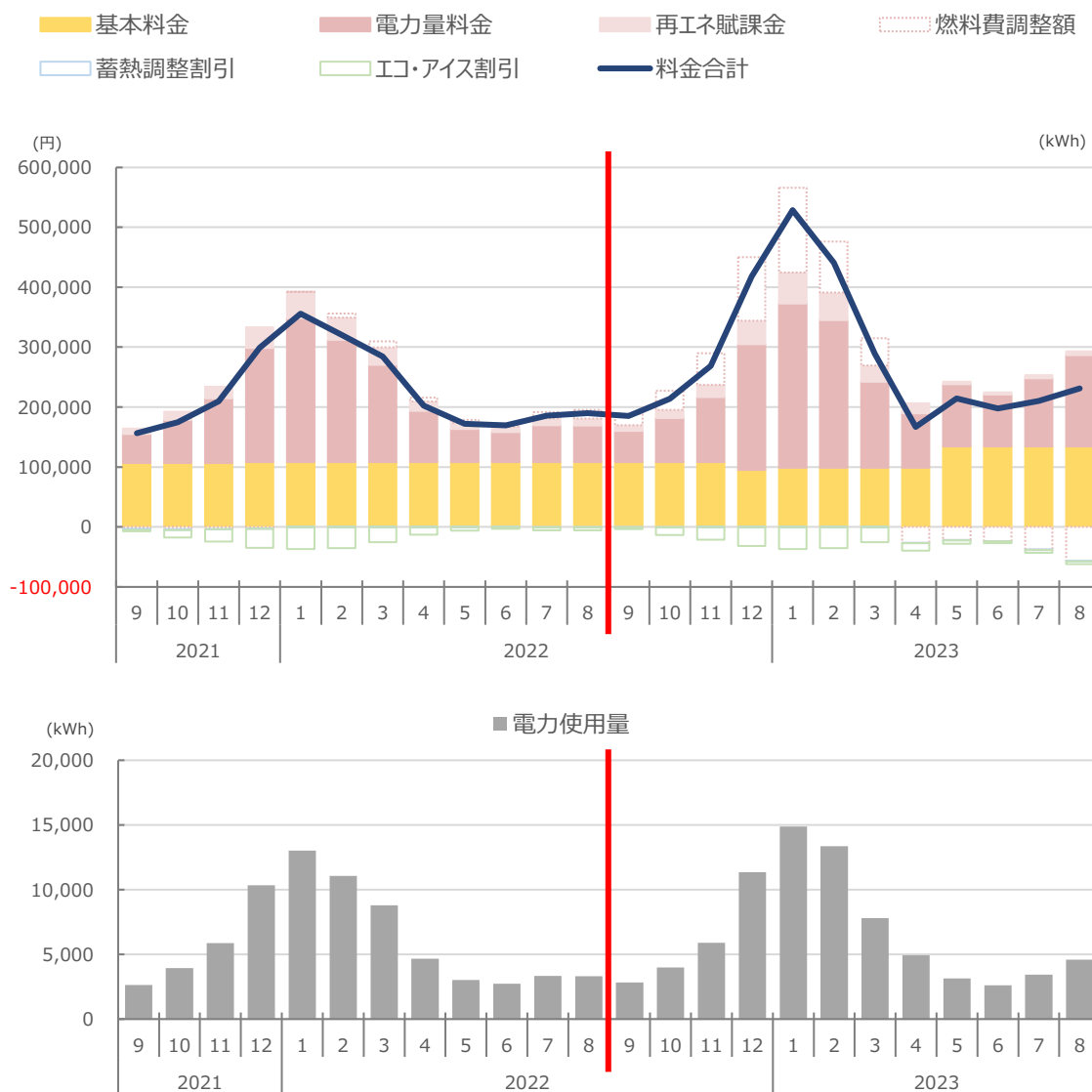
#### ①電力料金（2022.9～2023.8）

年	月	契約電力 kW	実最大電力 kw	力率 %	電力量 kWh	電気料金 円	平均 電力単価 円/kWh
2022	9	68	18	100	2,826	185,190	65.53
	10	68	28	100	3,980	214,015	53.77
	11	68	41	100	5,896	268,694	45.57
	12	60	59	100	11,346	418,080	36.85
2023	1	62	62	100	14,877	528,804	35.55
	2	62	58	100	13,361	440,699	32.98
	3	62	42	100	7,800	288,974	37.05
	4	62	46	100	4,926	275,397	55.91
	5	62	27	100	3,126	214,237	68.53
	6	62	19	100	2,614	197,766	75.66
	7	62	19	100	3,430	209,993	61.22
	8	62	26	100	4,585	230,862	50.35
合計					<b>78,767</b>	<b>3,472,711</b>	<b>51.58</b>

## 2.電力需要

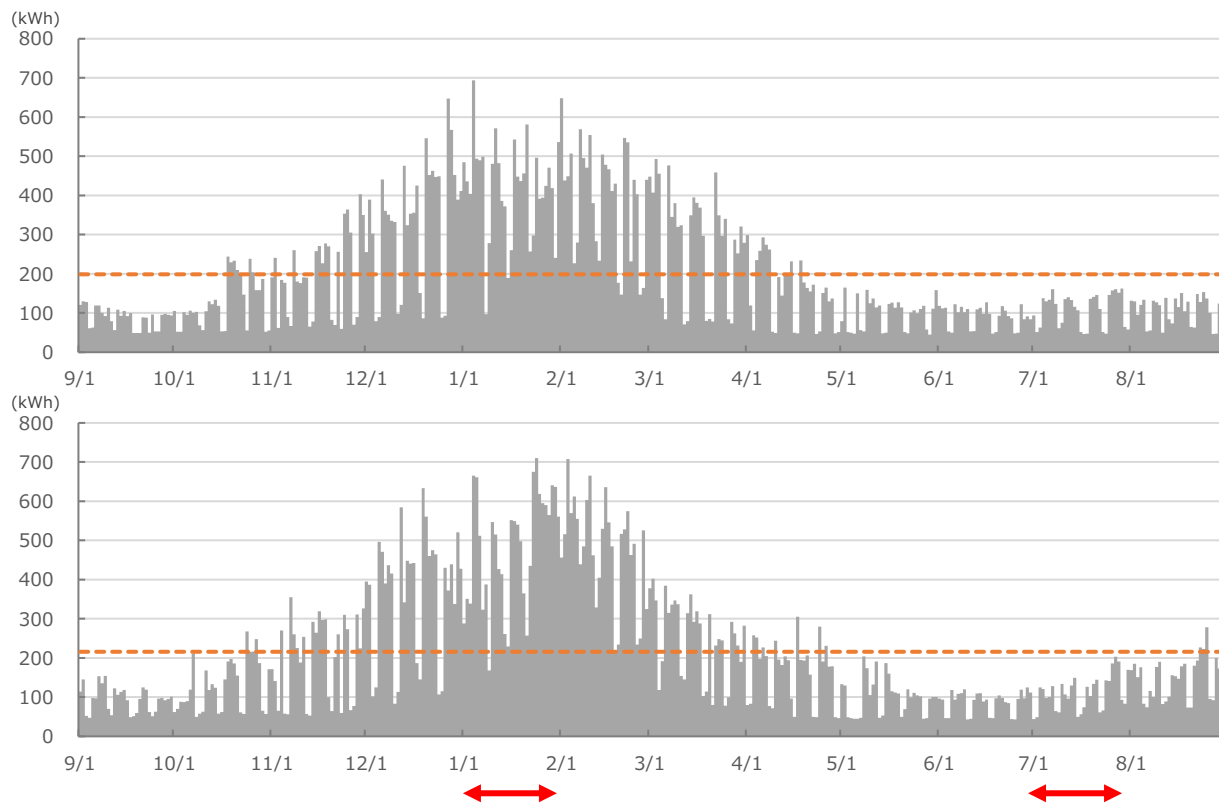
### ①電力使用量と料金の推移（2021.9～2023.8）

- 電力料金のうち、基本料金は約4割で、残りの6割は電力量料金等となっています。
- 2023年4月分から、プラスに転じていた燃料費調整額がマイナスになりましたが、それと併せて料金単価が大きく値上がりしたため、電力料金が徐々に上がり始めている状況です。



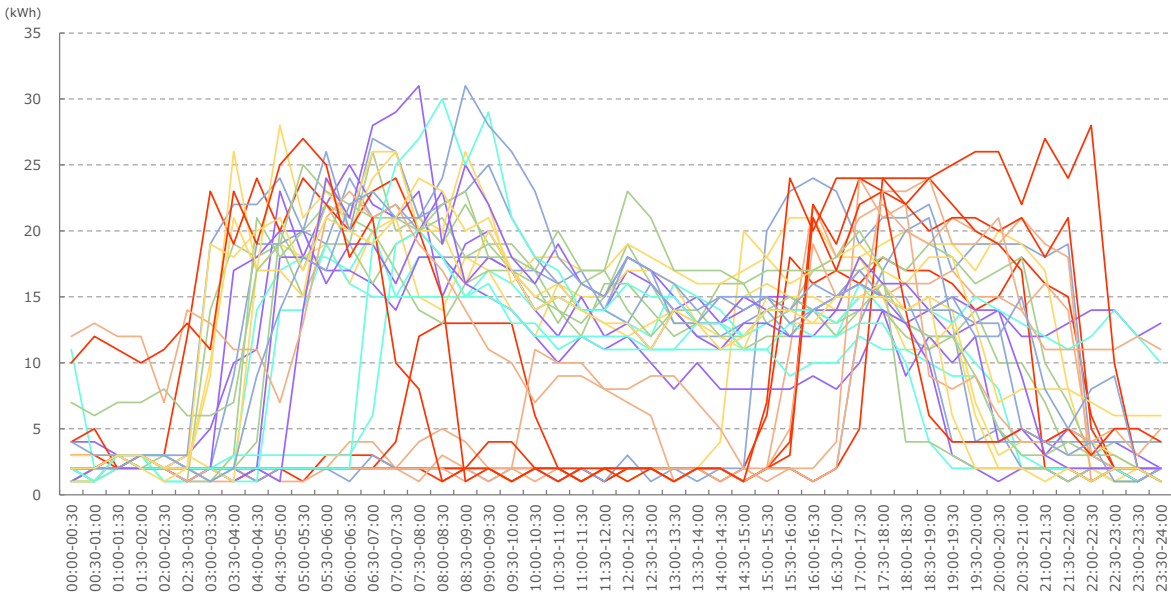
## ②日別の電力需要（2021.9～2023.8）

- 全体的にベースの電力需要が少なくなっています。また、冬季の電力需要が冬季以外の数倍に増えている特徴があります。

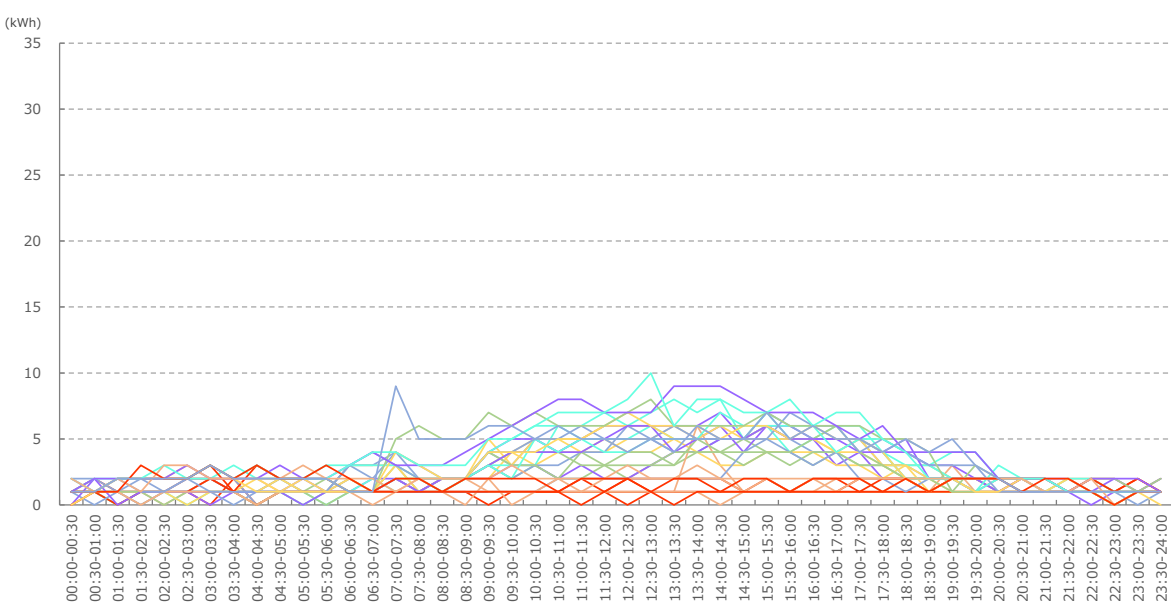


### ③時刻別の電力需要（2023.1 および 2023.7）

- 時刻別の電力需要は、夏季と冬季で異なります。
- 夏季の電力需要は日中が多く、休日（土・日）はほとんど発生していませんが、冬季は早朝や夜間の電力需要が多く、特に日曜日はその傾向が大きくなっています。



【1月】



【7月】